

【補助事業概要の広報資料】

整理番号 25-11
補助事業名 平成25年度 ファインセラミックスに関する国際標準化推進 補助事業
補助事業者名 一般社団法人日本ファインセラミックス協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ISO/TC206 (ファインセラミックス)、ISO/TC150 (外科用インプラント) / SC7 (再生医療機器) における技術委員会に委員の派遣を行い、国際規格開発初期段階より我が国の提案・意見を的確に反映させ、ファインセラミックス産業の国際競争力強化及びものづくり産業の振興と貿易の円滑化に寄与する。

(2) 実施内容

- ① ISO/TC206 第20回総会 (URL: <http://www.jfca-net.or.jp/contents/index/33>)
ISO/TC206 第20回総会が、平成25年10月23日、12カ国の参加を得て、東京で開催された。総会前の21日及び22日には、WG (ワーキンググループ)・AG (アドバイザリーグループ) 会議が行われ、ISO規格原案の審議と新業務項目提案の取扱いなどが議論された。今年度の新業務項目提案21項目の内13項目は日本発の提案であり、確実にステージアップさせ、国際規格化を目指す活動が必要である。



ISO/TC206 第20回総会審議状況



ISO/TC206 第20回総会各国出席者

- ② ISO/TC150第31回総会 (URL:<http://www.jfca-net.or.jp/contents/index/56>)
ISO/TC150第31回総会及びSC（分科委員会）・WG（ワーキンググループ）会議が、平成25年9月16日～20日、15カ国の参加を得て、ロンドンで開催された。日本提案の規格内容の説明を行うと共に、各国専門家と内容についての議論や情報交換を行った。今年度の日本発の新業務項目提案2件を確実にステージアップさせ、国際規格化を目指す活動が必要である。



ISO/TC206/SC7 審議状況



ISO/TC150第31回総会審議状況

2 予想される事業実施効果

ISO/TC206については、ファインセラミックス関連の特性試験方法や評価方法等の規格を策定する事によって、品質を明確に識別できる・粗悪品を市場から排除できる等の成果が期待でき、広範囲の分野で製品の性能向上や普及拡大に貢献できる。具体的には、光触媒による抗菌抗ウイルス市場の拡大、複合材料を使った軽量高耐熱材料の開発、高効率な燃料電池の普及促進などに寄与する事が期待できる。

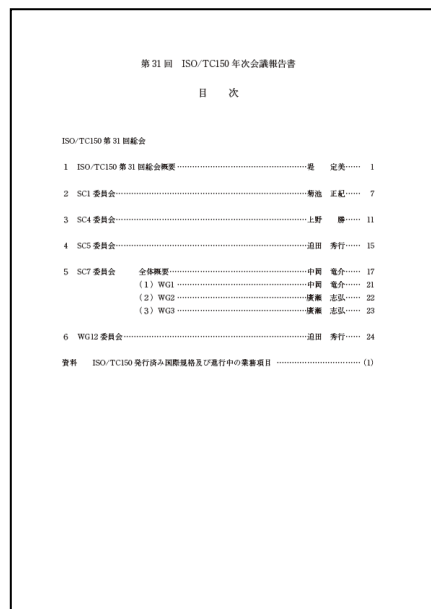
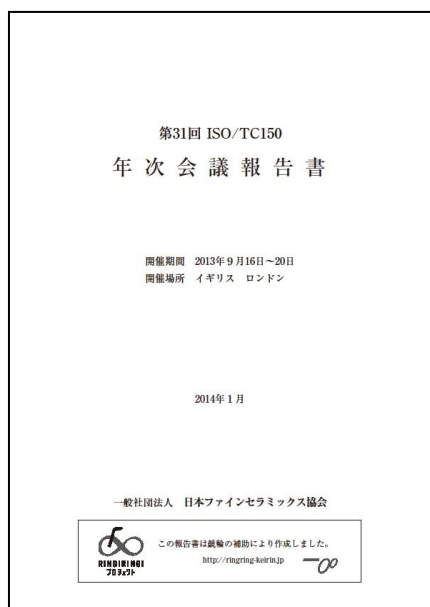
ISO/TC150については、外科用インプラントの再生医療機器に関する特性試験方法や評価方法等の規格を策定する事によって、品質を明確に識別できる・粗悪品を市場から排除できる等の成果が期待でき、様々な製品の性能向上や普及拡大に貢献できる。具体的には、再生医療機器の普及などに寄与する事が期待できる。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

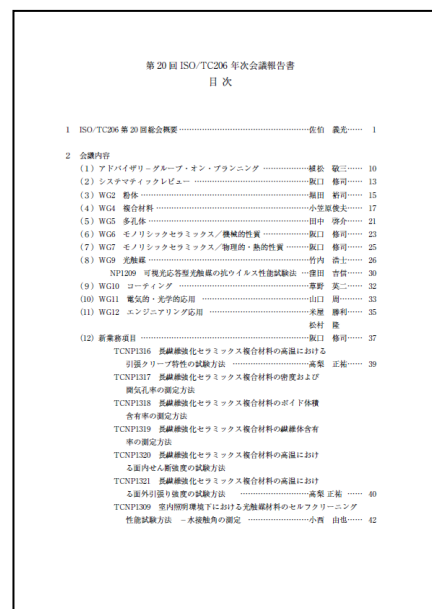
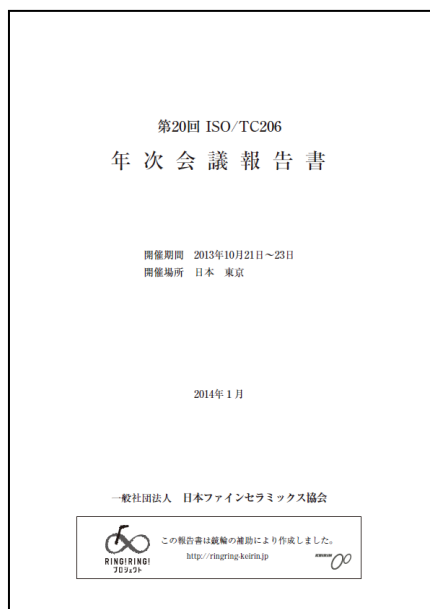
①第31回 I S O / T C 1 5 0 年次会議報告書

(URL:http://www.jfca-net.or.jp/data_files/view/1407)



②第20回 I S O / T C 2 0 6 年次会議報告書

(URL: http://www.jfca-net.or.jp/data_files/view/1406)



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

該当なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般社団法人日本フ^{にほん}ァ^ふィ^あィ^んン^せラ^らミ^みツ^っク^くス^す協^{きょう}会^{かい}

住所： 〒105-0011

東京都港区芝公園一丁目2番6号

代表者： 役職名 会長 木^き瀬^せ 照^{てる}雄^お

担当部署：

担当者名： 技術担当部長 塩^{しお}澤^{ざわ} 隆^{たか}司^し

電話番号： 03-3431-8271

F A X : 03-3431-8284

E-mail : shiozawa@jfca-net.or.jp

URL : <http://www.jfca-net.or.jp>